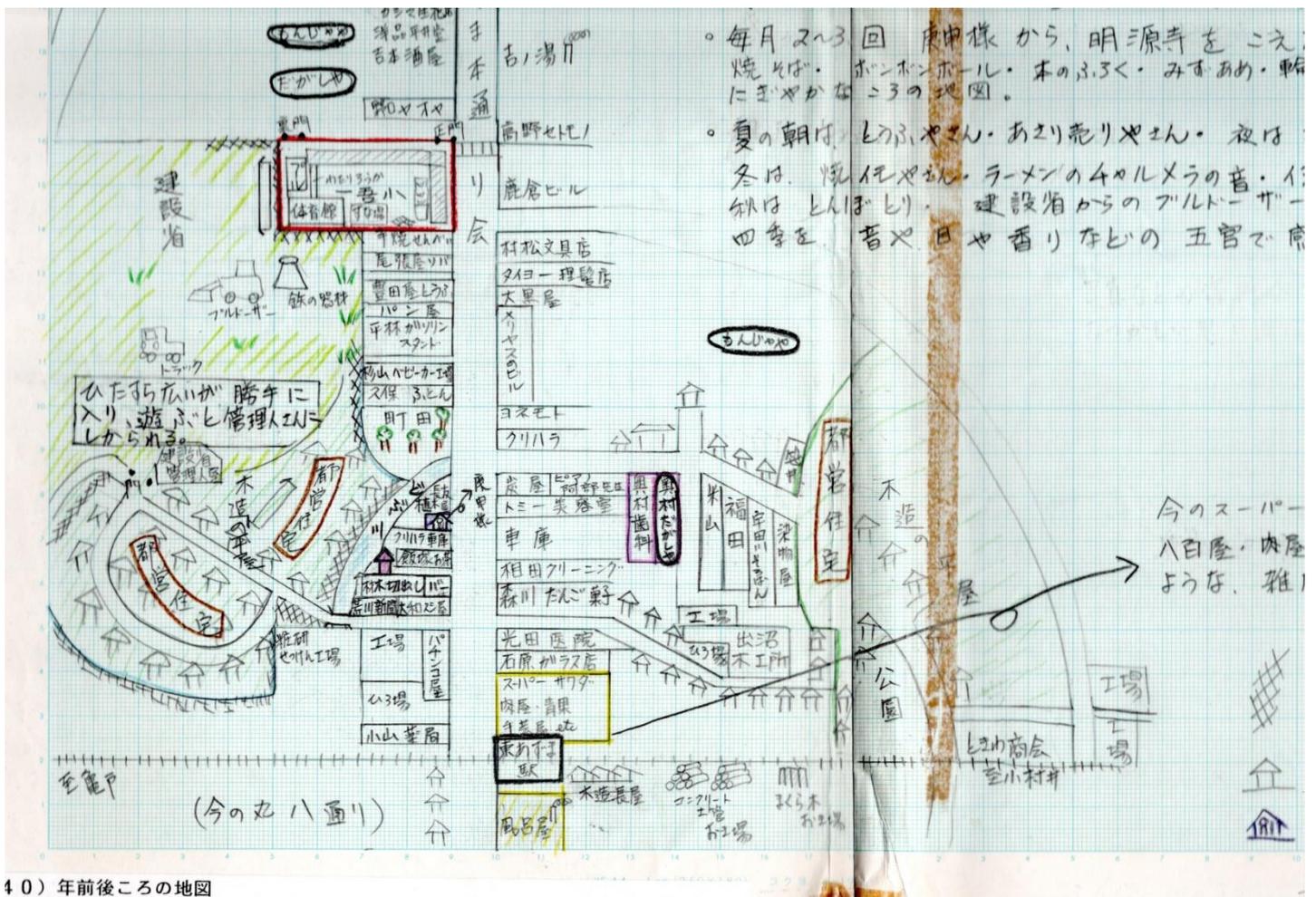


昭和40年 1965年頃の町の様子

1968年に第一吾妻小学校を卒業された方が、当時の様子を思い出して地図にまとめてくださった貴重な資料です。3年生社会科などで、くらしのうつりかわりを調べていく際の資料として活用させていただいています。

- ・当時は町名が、吾嬭町だった。線路脇には、土管や枕木が修理用におかれていて、遊ぶことができたそうです。
- ・空き地がたくさんあり、金網でそこは囲われていたそうです。
- ・毎月2から3回、庚申塚から明源寺あたりまで、露店が並び賑やかな夜があったそうです。
- ・朝は、豆腐屋さん、アサリ売り屋さんがやってきて、昼はさお竹売り、夜は、焼き芋屋さん、ラーメン屋さんなどが商売に回ってきたそうです。
- ・駅前にあったスーパーマーケットは、今のような形ではなく、広い店内に八百屋さん、肉屋さん、果物屋さん、魚さんがならんでいるようなお店だったということです。



40) 年前後ころの地図